

ご挨拶

この度「整形外科ものしりBOOK」を編集上梓にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

私共は、整形外科医療を通して、愛する香川の地で、広く地域住民の皆様の運動器の健康に貢献することを使命とする、専門医の医会です（現在72名）。

平成6年より毎年種々の行事を通じて、啓蒙広報活動を行なっておりますことは、既にご承知かと存じますが、今ひとつ十分な理解を得られていないふしがあります。

平成16年四国新聞社より「健康新聞」が創刊されたのを機に、啓蒙活動の一環として、創刊号から1年間、会員有志による「整形外科ものしりBOX」を原稿執筆し、それを今回まとめさせていただきます（「運動器の10年・骨と関節の日」の記念事業として）。これは、四国新聞社のご好意と、編集にあたった医会役員の熱意の結晶です。脊椎や四肢・関節の外傷や疾病を、平易な文章で読み易く解説しております。お気軽にお目通しいただき、皆様の健康で不自由のない生活や、QOL（Quality-of-life/生活の質）の向上に、少しでもお役に立てれば、望外の幸せと思っております。

平成18年10月吉日

香川県臨床整形外科医会会長
竹内正光

整形外科専門医とは

大学医学部に入学後、最低でも12年間以上の勉学と研修を積まないと取れない、整形外科プロフェッショナルの称号です。

- ① 6年間大学医学部（医科大学）で、基礎医学と、内科学や外科学などの臨床医学等、医学全般の教育を受けて卒業し、医師国家試験に合格しています。
- ② 医師になった後、日本整形外科学会認定の施設で6年間以上の研修を受け、専門医試験に合格しています。
- ③ 「整形外科専門医」の資格を継続するためには、研修教育を受け、最新の医学を理解し、技術の研鑽を継続することが義務付けられています。